

よつばのクローバー



豊中市教育委員会
令和7年(2025年)
4月
NO. 12

庄内よつば学園開校まであと1年

令和7年度(2025年度)がスタートしました。いよいよ義務教育学校「庄内よつば学園」開校まで1年となりました。この1年で閉校を迎える庄内西小、庄内南小、千成小、第七中の取り組みや活動等を教職員、保護者、地域の方々を知っていただくとともに、庄内よつば学園開校に向けての意識を共有できればと考えています。

そこで昨年度に引き続き、取り組みの様子や子どもたちの頑張りを「よつばのクローバーだより」を発行することでお伝えしたいと思います。

またこの4月より、「庄内よつば学園開校準備状況のお知らせ」のホームページを開設しました。⇒ [3小1中の各ホームページからアクセスすることができます。](#)

さて、始業式では、各小中学校の校長先生から最後の1年のスタートにあたって、子どもたちへのメッセージがありました。ほんの一部ですが、この紙面をかりて紹介いたします。

◆庄内西小学校 黒木校長から

今年も異学年で交流したり、地域の人や外部からゲストティーチャーをたくさん呼んだりして出会いの場を先生たちがたくさん作ってくれるので楽しみにしておいてください。さあ、新しい学年が始まります。来年度は庄内よつば学園に生まれ変わるので、今年が庄内西小学校最後の一年です。楽しい思い出いっぱい的一年にしてください。

◆千成小学校 磯倍校長から

私たちは人間です。失敗しない人などいません。100点の人などどこにもいません。だからお互い様、お互いが正しい言葉で気持ちを伝えあい、お互いを理解し、お互い気持ちよく生きていきましょう。さあ、みんなで、みんなが楽しく過ごせる学校を作っていきます！それは先生だけではできません、君たち一人ひとりがその気になってくれないとできません。みんなでこの1年間前を向いて進んでいきましょう。

◆庄内南小学校 正岡校長から

庄内南小学校として過ごす最後の1年です。お互いのいいところを見つけあって、チームワークの良いクラスや学年を作ってください。

「やさしく」「粘り強く」「心も体も元気に」新しい1年間を、自分の持てる力を100%と出しきり、成長していきましょう。

先生たちも、一人一人が自分らしく楽しい学校生活を送れるように、一生けん命応援します。

◆第七中学校 田中校長から

学校の主役はみなさん一人ひとりです。みなさんがこの七中を作っていきます。学校の名前が変わったり、通う場所が変わっても、七中の教育は変わりません。みなさんが作ってきた教育を引き継いでいきます。今年も誰もが安心して過ごせる学校、誰もが楽しいと思える学校をみなさんの力で作っていきます。

よつばコミュニティスクール交流学習会

3月22日(土)に庄内コラボセンター多目的室にて、よつばコミュニティスクール交流学習会を開催しました。当日は、庄内よつば学園校区の子どもたちを様々な形でサポートしていただいている方、今後コミュニティスクールに関わっていきたくと考えている地域の方に来ていただきました。学習会では、先行実施している庄内さくら学園のコミュニティスクールの取り組みや課題等について、さくら応援団の統括コーディネーターの中尾さんから、お話をいただきました。コミュニティスクールを立ち上げていくにあたっての苦労話や子どもたちの活動のサポートのために、地域の方で協議をすすめている様子などがわかりました。子どもたちの安心につながっている「見守り活動」、子どもたちがゆったり過ごし遅刻も減ったという「朝ごはんの会」、家庭科や算数の九九などのサポートに入る学習支援などの取り組みが、一つの成果として見えてきました。それでも動きながら、少しずつ形は変わってきているという話やPTAとの整理統合もすすめていくという話もありました。よつばコミュニティスクールについては、どんな組織にしていくのかの前に、子どもたちのためにどんな取り組みをすすめていくのが大事であるとの方向性が見えてきました。よつばコミュニティスクールにむけては、今後も引き続き話し合いをすすめていくことを確認し、交流学習会を終えていきました。



次回は、6月21日(土)10時~に予定していますので、ぜひ多くの方の参加をお待ちしています。